

スポーツを通じて地域を盛り上げたい

昨年4月に地域おこし協力隊*として着任した久保さん。燕市のスポーツイベントの企画、運営に携わりながら、市内外に情報発信をしています。着任からこれまでを振り返り、燕の魅力や活動内容などをお聞きしました。

「正直、燕市がこんなに魅力あふれるところだとは知りませんでした。『ご飯のおいしさ』は想像通りでしたが、そう明るく話す久保さん。学生時代はソフトボール選手として活躍していました。卒業後にどんな職業に就くか悩んでいたところ、恩師から地域おこし協力隊という道もあることを教わり、スポーツを通じて地域貢献ができればと思ったことが協力隊を目指すきっかけになったそうです。

「燕に引越してきて最初に思ったことは、お店が多くあって暮らしやすいこと。そして何より、遠くまで見渡せる平地に水田が広がり、国上山の向こうに陽が沈んだ後の夕焼けは、私の中で一番の自然風景ですね」



久保 陽菜乃さん(京都府出身・吉田東町)

●燕市地域おこし協力隊



◀いろいろな形で情報発信していきたいと、メディアの取材を受ける久保さん。(写真中央)

「着任直後から新型コロナウイルス感染症の影響で多くのスポーツイベントが中止になりました。それでも、いつかは開催できるようにと信じて、さくらマラソンなどの準備を進めてきました」

大会の規模の見直しや万全な予防対策など、開催に向けて手探り状態で検討を重ねてきました。

「今年はいくらマラソンが開催できて本当によかったです。大会後に参加者の皆さんから寄せられたお礼や励ましのコメントは、大きな糧になっています。今後、市民のみなさんにスポーツの素晴らしさを発信しながら、地域を盛り上げていきたいです」

※…市町村が都市部からの人材を受け入れ、「地域おこし協力隊」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住し、地域ブランドや地場産品のPR、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組み。

紙上ブログ

燕市長 鈴木力



7月です。本来なら夏まつりで賑やかになるものですが、今年も燕市夏まつりは中止となりました。しかし、新型コロナウイルスの鎮静祈願と大変な状況の中頑張っている皆さんに感謝とエールを送るため、「がんばろう! つばめ応援花火」を実施します。

感染症拡大防止のため開催日と打ち上げ場所は非公表。観覧場所も設けません。

7月17日(土)から8月15日(日)の間のいずれかの日に打ち上げます。

打ち上げ30分前に市ホームページ、Twitter等で告知します。

YouTubeでライブ配信しますのでご覧ください。

◀こちらは有料広告です。

こんなお悩みありませんか?



そのお悩み...
おまかせ
ください!!

おかげさまで県央エリアご利用 10,000世帯

超高速光インターネット

NCT光

好評受付中!

※一部エリア・建物でサービスをご提供できない場合がございます。

インターネット・ケーブルテレビ・電話

エヌ・シー・ティ



0120-080-009

長岡市干場1丁目7-9

【電話受付】9:00~18:00

NCT

(ドコモ光タイプCに関しては10:00~19:00)



※この広報紙は、環境にやさしいペジタブル・オイル・インクを使用しています。